

マーク演習 No.6 解答

1. (1) 直線 PQ の方程式は $y = \frac{9-0}{15-12}(x-12)+0$ すなわち $y = {}^{\text{ア}}3x - {}^{\text{イ}}36$

線分 PQ の中点の座標は $(\frac{27}{2}, \frac{9}{2})$ であるから、線分 PQ の垂直二等分線の方程式は

$$y = -\frac{1}{3}\left(x - \frac{27}{2}\right) + \frac{9}{2} \quad \text{すなわち} \quad y = \frac{{}^{\text{エ}}-1}{{}^{\text{カ}}3}x + {}^{\text{キ}}9$$

(2) 直線 PR の傾きは $\frac{8-0}{8-12} = -2$ 線分 PR の中点の座標は (10, 4)

ゆえに、線分 PR の垂直二等分線の方程式は $y = \frac{1}{2}(x-10)+4$ すなわち $y = \frac{1}{2}x - 1$ である。

よって $-\frac{1}{3}x + 9 = \frac{1}{2}x - 1$ とおくと $x = 12$

このとき $y = 5$ ゆえに、円 C の中心の座標は (クゲ12, コ5)

半径は、中心と点 P との距離で $\sqrt{(12-12)^2 + (0-5)^2} = {}^{\text{サ}}5$

(3) 円の中心 (12, 5) と直線 $ax - y = 0$ との距離が 5 未満であればよいから

$$\frac{|12a-5|}{\sqrt{a^2+1}} < 5 \quad \text{すなわち} \quad |12a-5| < 5\sqrt{a^2+1}$$

両辺とも負でないから、両辺を平方すると $144a^2 - 120a + 25 < 25a^2 + 25$

ゆえに $a(119a-120) < 0$ よって ${}^{\text{シ}}0 < a < \frac{{}^{\text{スセソ}}120}{{}^{\text{タチツ}}119}$

2. (1) $y = 9^b$ であるから $\log_3 y = \log_3 9^b = b \log_3 9 = {}^{\text{フ}}2b$

(2) $x^2 y = \frac{1}{3}$ から $2 \log_3 x + \log_3 y = \log_3 \frac{1}{3}$

よって、(1) から $2a + 2b = -1$ ゆえに $a + b = \frac{{}^{\text{イウ}}-1}{{}^{\text{エ}}2}$

(3) $a + 2b = 3$ から $\log_3 x + \log_3 y = 3$

よって $\log_3 xy = 3$ ゆえに $xy = 27$

$x > 0, y > 0$ であるから、(相加平均) \geq (相乗平均) により $x + y \geq 2\sqrt{xy} = 6\sqrt{3}$

等号は $x = y = 3\sqrt{3}$ ($a = \frac{3}{2}, b = \frac{3}{4}$) のとき成り立つ。

よって、 $x + y$ の最小値は ${}^{\text{オ}}6\sqrt{{}^{\text{カ}}3}$

(4) $x > 1, y > 1$ から $a > 0, b > 0$

また $xy = 3^a \times 3^{2b} = 3^{a+2b}$

$a > 0, b > 0$ であるから、(相加平均) \geq (相乗平均) により $a + 2b \geq 2\sqrt{2ab} = 4$

等号は $a = 2b$ かつ $ab = 2$ かつ $a > 0, b > 0$ すなわち $a = 2, b = 1$ のとき成り立つ。

よって、 xy の最小値は $3^4 = {}^{\text{キク}}81$